

## 外国人観光客向けの観光案内所「WANDER COMPASS SHIBUYA」を インバウンド観光・ショッピングのハブとして強化します 海外の会員組織と提携したサービス提供を開始します

東京急行電鉄株式会社

当社は、東横線・田園都市線渋谷駅地下1階の外国人観光客向けのサービスを中心とした観光案内所「WANDER COMPASS SHIBUYA」(以下、本施設)をインバウンド観光・ショッピングのハブとして強化します。海外の会員組織と提携し、本施設来所時に会員証などを提示することで、東急グループの各施設で利用できる割引クーポンなどが含まれた「WANDER COMPASS PACKAGE」(以下、ワンダーコンパスパッケージ)を会員に提供します。

第一弾として2月1日(金)から、台湾で発行枚数1,000万枚を超える非接触型交通IC乗車カード「iPASS」との提携を開始しました。また、3月1日(金)から、タイ・バンコクにおける当社の合弁事業パートナーである現地大手デベロッパー「Sansiri Public Company Limited」(以下、サンシリ社)の約7万人の会員組織「サンシリファミリー」との提携も開始します。「iPASS」所持者、「サンシリファミリー」の会員は、本施設来所時にそれぞれ「iPASS」カード、または「サンシリファミリー」向けスマートフォンアプリ「Sansiri Home Service」の特典ページを提示することで、ワンダーコンパスパッケージを受け取ることができます。

ワンダーコンパスパッケージには、東急ハンズ(全店舗)や東急百貨店(一部店舗除く)での買い物時に、外国人観光客が利用できる割引クーポンなどのお得な特典が含まれています。今後、当社は東急グループ内外のパートナーとの連携を進め、ワンダーコンパスパッケージのコンテンツを増やし、渋谷駅周辺の東急グループ各施設を中心に、外国人観光客の周遊・誘客に繋がります。

また、今後も「iPASS」、「サンシリファミリー」に続く海外会員・クラブ組織などとの連携による海外パートナーの拡大を進めてまいります。パートナーを拡大し、更なる外国人観光客の誘致に繋がるとともに、本施設を観光のハブとして強化し、「日本一訪れたい街・渋谷」の実現、および東急線沿線の交流人口拡大を目指します。

「WANDER COMPASS SHIBUYA」の詳細は、別紙のとおりです。



▲WANDER COMPASS SHIBUYA



▲WANDER COMPASS PACKAGE

以上

## 【別紙】

### 1. WANDER COMPASS PACKAGE (ワンダーコンパスパッケージ)

東急ハンズ(全店舗)や東急百貨店(一部店舗除く)での買い物時に利用できる割引クーポンに加え、期間限定で、渋谷駅周辺の東急グループのホテル施設などで特典を受けることのできる「シリコンバンド」もしくは「缶バッジ」を数量限定でお渡しします。ワンダーコンパスパッケージのコンテンツ、また提携する海外会員・クラブ組織についても、今後拡大を検討していきます。

※ワンダーコンパスパッケージは、外国人観光客専用のサービスです。

### 2. WANDER COMPASS SHIBUYA

(1)場 所:東京都渋谷区道玄坂2-1-1 渋谷駅地下1階コンコース  
(渋谷ちかみち総合インフォメーション内)

(2)開 業 日:2018年10月19日(金)

(3)営 業 時 間:10時00分~20時00分

(4)取 扱 内 容:たび診断サービス(Huber.)

ガイドマッチングサービス(Huber.)

渋谷駅構内および周辺案内等のコンシェルジュサービス(英語対応可)

手荷物一時預かりサービス

宿泊・旅行手配サービス(外国人観光客向けツアー含む)

Wi-Fi ルーターレンタルサービス(NINJA WiFi®)

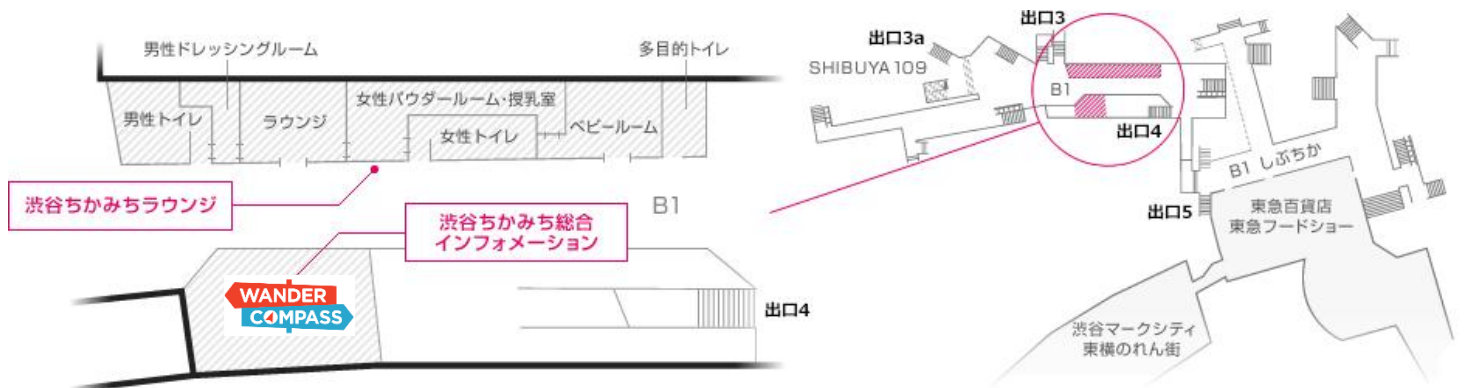
外貨を電子マネーなどに交換するサービス(ポケットチェンジ)

外貨両替サービス(SMART EXCHANGE)

公演チケット販売サービス(Tickets Today)

(5)U R L:<https://wandercompass.jp>

(6)位 置 図:



### 3. iPASS

#### (1)主な利用範囲

台湾の地下鉄(台北メトロ、高雄メトロ等)、鉄道(台湾鉄道等)、バス、高速バス、コンビニ、スーパーなど

#### (2)利用可能エリア

台湾全域

#### (3)発行枚数

1, 485万枚発行(2017年12月末時点)



iPASS 一卡通

#### 4. サンシリ社について

##### (1) サンシリ社の概要

1984年の設立以来、タイ国内にて戸建、タウンハウス、コンドミニアムを中心とした住宅開発をしてきたタイの2017年度売上高業界第3位(約317億 THB=約1,116億円※)のデベロッパーです。創業から累計8万戸を供給してきたほか、2014年から、タイの高架鉄道運営会社「Bangkok Mass Transit System Public Company Limited」(以下、BTS社)と共同で不動産分譲事業を実施しており、累計25案件を手掛けています。近年では、BTS オンヌット駅近郊で、住宅、商業、インターナショナルスクールを集積させた「T77」という街づくりにも着手しています。

住宅開発に留まらず、タイの不動産業界で唯一、仲介や管理のアフターサービスをワンストップで行っています。また、ユニセフのオフィシャルパートナーとして、「Sansiri Social Change」という社会貢献にも力を入れています。

設 立: 1984年

所 在 地: Siripinyo Building, 475 Sri Ayutthaya Road, Rajthevi, Bangkok, 10400

代 表 者: Apichart Chutrakul, CEO

売 上 高: 約317億 THB(2017年度)

従 業 員 数: 約3,500人(連結)

※約1,116億円=2月15日(金)時点のレート1THB=3.52円(TTM)で計算

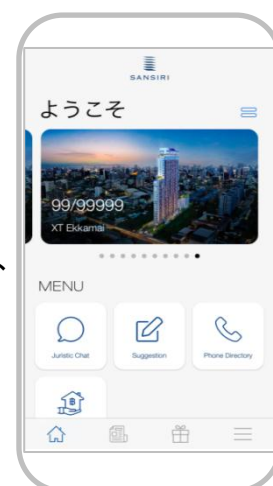
当社は2017年から、サンシリ社との合併で4件のコンドミニアムプロジェクト(合計1,500戸超)を推進しています。

##### 当社参画事業一覧

物件名	所在地	総戸数	竣工年
① taka HAUS	スクムビット地区	269戸	2019年(予定)
② XT EKKAMAI	スクムビット地区	537戸	2020年(予定)
③ THE BASE SUKHUMVIT 50	スクムビット地区	415戸	2019年(予定)
④ (仮称)Wellness Residence	クルンテープクリータ地区	360戸	2020年(予定)

##### (2) サンシリファミリーの概要

サンシリファミリーは、サンシリ社の顧客や物件居住者のための会員制度で、現在の会員数は約7万人です(2018年12月現在)。会員は「Sansiri Home Service」アプリをダウンロードでき、新しい生活プラットフォームとして、管理人へのチャット問合せ、設備・機器の修理依頼や郵便物の預かり状況などが簡単に確認できます。また、このアプリを通して、限定割引やサービスを含む、サンシリ社が厳選した100以上の特典が利用できます。



▲「Sansiri Home Service」アプリ画面